

道の駅満足度 「あわじ」トップ

じゃらん初調査

満足度1位は「道の駅あわじ」（兵庫県淡路市）。リクルートライフスタイルの旅行情報誌「じゃらん」は道の駅の満足度を初めて調べた。「あわじ」は明石海峡大橋真下の立地に加え、淡

じゃらん道の駅満足度ランキング2018

1位	あわじ（兵庫県淡路市）
2位	むなかた（福岡県宗像市）
3位	世羅（広島県世羅町）
4位	猪苗代（福島県猪苗代町）
5位	雫石あねっこ（岩手県雫石町）
6位	伊東マリンタウン（静岡県伊東市）
	うきは（福岡県うきは市）
8位	象潟（秋田県にかほ市）
9位	新潟ふるさと村（新潟市）
	キララ多伎（島根県出雲市）

(注) リクルートライフスタイル調べ

路牛や生しらすなどのグルメが評価を得た。絶品グルメや観光スポットを持つ道の駅が上位に並ぶ。道の駅が休憩場所から目的地になっている現状が読み取れる。

「じゃらん道の駅ランキング2018」は9月21～27日にインターネット上で調査した。東北から九州の6地域で「じゃらん」に掲載した道の駅148カ所を対象。北海道と沖縄を除く45都府県在住の2426人から回

答を得た。

2位には「道の駅むなかた」（福岡県宗像市）、3位は「道の駅世羅」（広島県世羅町）が続いた。

「むなかた」は新鮮な魚介類への評価が高い。田園地帯にある「世羅」も四季の味覚やナチュラル製法の豆をブレンドしたコーヒーが人気だ。

4位以下でも観光スポットを持ち合わせた道の駅が目立つ。4位の「道の駅猪苗代」（福島県猪苗代町）はレストランから磐梯山が望める。「道の駅雫石あねっこ」（岩手県雫石町）はキャンプ場を、「道の駅伊東マリンタウン」（静岡県伊東市）は温泉を併設する。